

第80回呼吸器合同北陸地方会

第92回 日本結核病学会

第81回 日本呼吸器学会

第66回 日本呼吸器内視鏡学会

第51回 日本サルコイドーシス学会

プログラム

日 程：平成30年 6 月 9 日(土) 13時10分より

6 月10日(日) 9 時30分より

会 場：金沢大学医薬保健学域医学類G棟

〒920-8640 金沢市宝町13-1

TEL:076-265-2275

【A会場】 2 F 第3講義室

【B会場】 2 F 第4講義室

集会長：金沢医療センター呼吸器内科 北 俊之

一般社団法人日本結核病学会北陸地方支部 支部長

国立病院機構 七尾病院

藤村 政樹

一般社団法人日本呼吸器学会北陸支部 支部長

福井大学病態制御医学講座 内科学(3)

石塚 全

特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会北陸支部 支部長

金沢大学附属病院 呼吸器内科

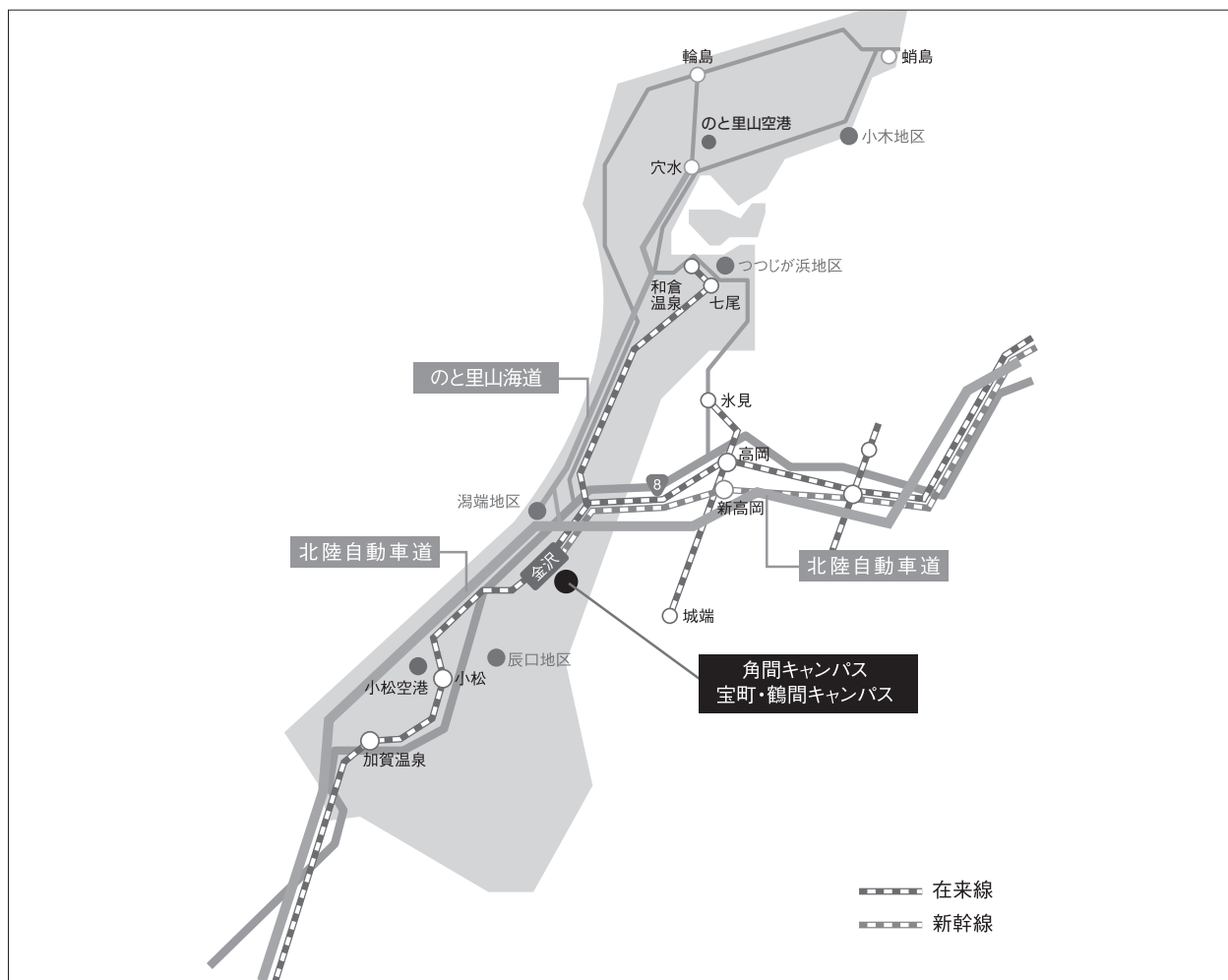
笠原 寿郎

日本サルコイドーシス学会／肉芽腫性疾患学会北陸支部会 支部長

新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部

鈴木 榮一

金沢へのアクセス



東京方面から金沢へのアクセス

●航空機利用

羽田空港→小松空港 所要約 1 時間
(小松空港→金沢駅は北陸鉄道バスで約 1 時間)

●JR利用

東京→金沢 北陸新幹線 所要約 2 時間30分

名古屋方面から金沢へのアクセス

●JR利用

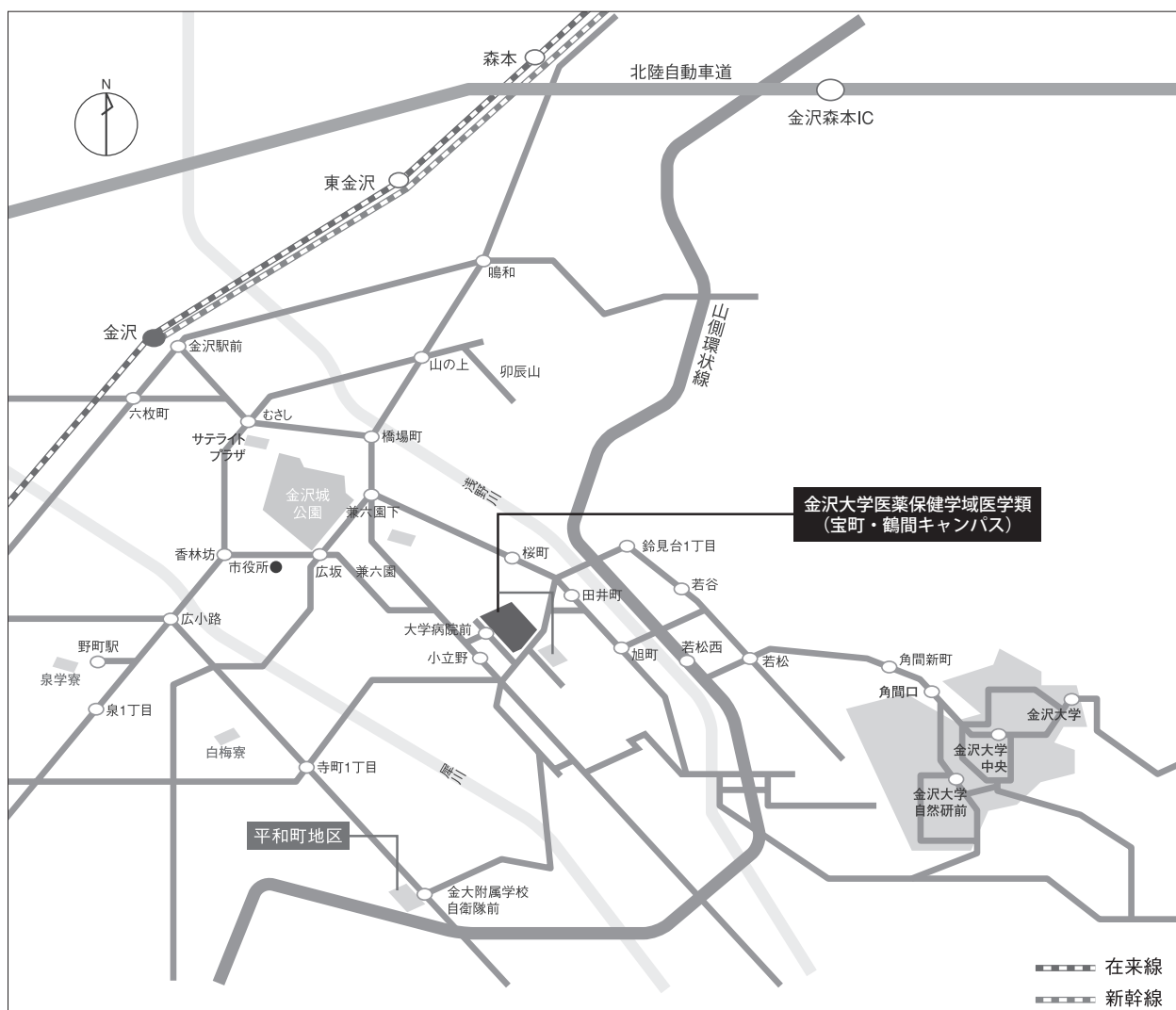
名古屋→金沢 新幹線, 特急しらさぎ 所要約 2 時間40分

大阪・京都方面から金沢へのアクセス

●JR利用

大阪→京都→金沢 特急サンダーバード 所要約 2 時間40分

金沢駅から会場へのアクセス



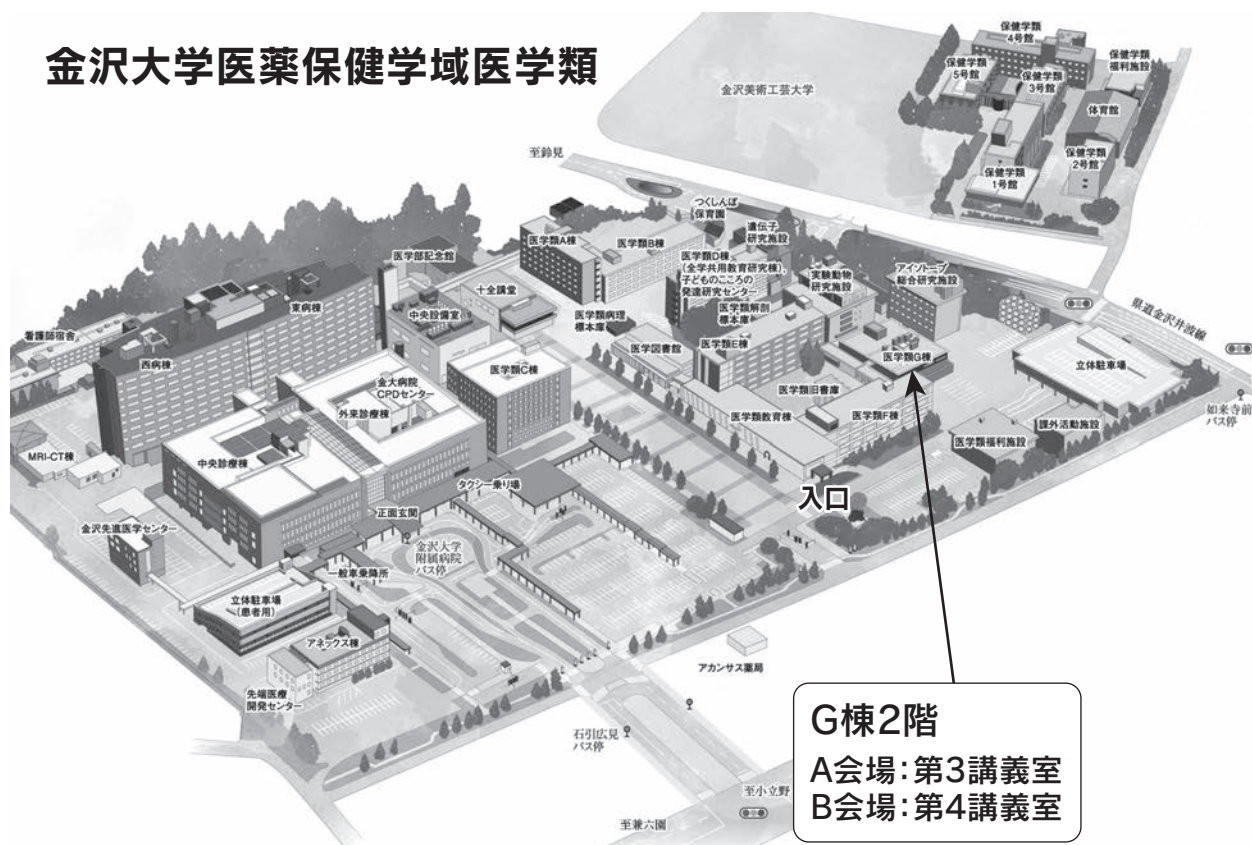
金沢駅からのアクセス〈北陸鉄道バス利用の場合〉

＜「^こ小^{だつ}立野」バス停下車＞まで 所要約20分

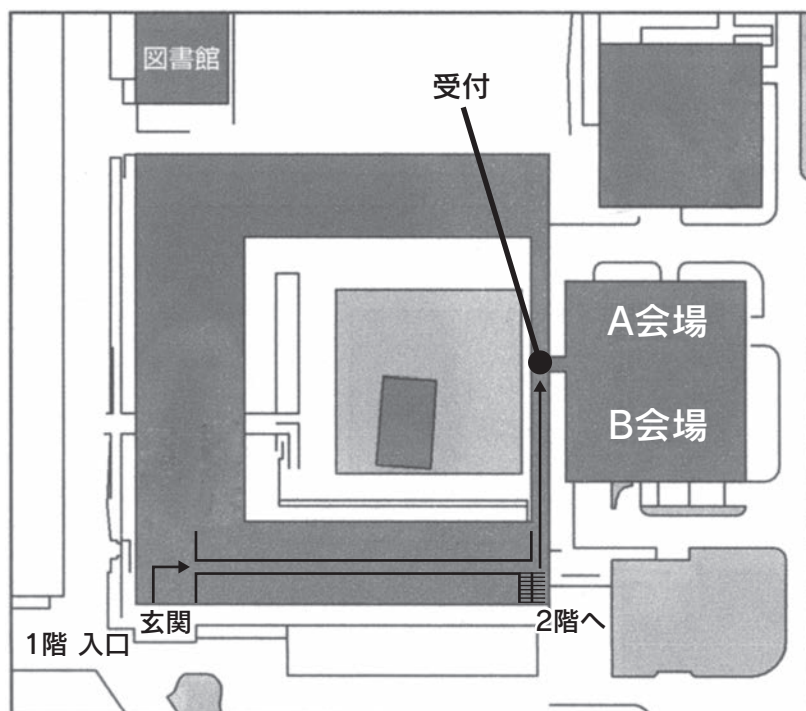
- ・ 金沢駅兼六園口(東口)⑦乗場→⑪「東部車庫」行など
- ・ 金沢駅兼六園口(東口)⑥乗場→⑬「湯谷原・医王山」行など
- ・ 金沢駅金沢港口(西口)⑤乗場→⑩「東部車庫」行など

会場のご案内

金沢大学医薬保健学域医学類



金沢大学医薬保健学域医学類 教育棟・G棟



日 程 表

6月9日(土) 1日目

発表7分・質疑応答3分

A会場(第3講義室)	B会場(第4講義室)
13:10-13:20	
開会の挨拶	
13:20-14:00	13:20-13:50
内視鏡・外科症例 A-1~A-4 座長：小嶋 徹 (福井県立病院 呼吸器内科) P18	びまん性肺疾患 1 B-1~B-3 座長：寺田 正樹 (済生会新潟第二病院 呼吸器内科) P26
14:00-14:40	13:50-14:30
腫瘍 1 A-5~A-8 座長：三浦 理 (新潟県立がんセンター新潟病院 内科) P20	びまん性肺疾患 2 B-4~B-7 座長：安井 正英 (国立病院機構 七尾病院 呼吸器科) P28
14:40-15:20	14:30-15:20
腫瘍 2 A-9~A-12 座長：曾根 崇 (金沢大学附属病院 呼吸器内科) P22	感染症・抗酸菌症・その他 B-8~B-12 座長：塚田 弘樹 (新潟市民病院 呼吸器内科) P30
15:20-16:00	
研修医セッション 1 A-13~A-16 座長：阿保 未来 (金沢大学附属病院 呼吸器内科) P24	
16:10-16:30	
男女共同参画 「誰もが働きやすい環境づくりを目指して～北陸支部調査報告」 座長：白崎 浩樹 (福井県済生会病院 内科) 演者：森川 美羽 (福井大学病態制御医学講座 内科学(3)) P12	
16:30-17:30	
イブニングセミナー 「NSCLCの初回治療におけるパラダイムシフトと実臨床でサイラムザを使いこなすコツ」 座長：矢野 聖二 (金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍内科研究分野 教授) 演者：酒井 洋 (埼玉県立がんセンター 呼吸器内科 科長兼部長) 協賛：日本イーライリリー株式会社 P14	
	17:35-
	運営協議会

6月10日(日) 2日目

発表7分・質疑応答3分

A会場(第3講義室)	B会場(第4講義室)
	8:45-9:45
	評議員会
9:45-10:25	
研修医セッション2 A-17~A-20 座長：及川 卓 (金沢医科大学 呼吸器内科学)	
P32	
10:25-11:05	
研修医セッション3 A-21~A-24 座長：猪又 峰彦 (富山大学附属病院 第一内科)	
P34	
11:05-11:45	
研修医セッション4 A-25~A-28 座長：早稲田優子 (福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)	
P36	
11:55-12:55	
ランチョンセミナー 「重症喘息治療のパラダイムシフト ～より安全で、より有効な治療薬とは?～」 座長：原 丈介 (金沢大学附属病院 呼吸器内科 助教) 演者：加藤 元一 (市立岸和田市民病院 呼吸器センター センター長) 協賛：アストラゼネカ株式会社	
P16	
13:00-13:40	
研修医セッション5 A-29~A-32 座長：片山 伸幸 (やわたメディカルセンター 呼吸器内科)	
P38	
13:40-14:00	
総会・研修医セッション優秀演題賞表彰	
14:00-14:10	
閉会の挨拶	

集会のご案内

■はじめに

総合受付で参加受付をお願いします。

会員は、会場費1,000円(研修医・学生・コメディカルは無料)です。

A会場は第3講義室、B会場は第4講義室です。

■貴重品

貴重品はお預かりできませんので、各自で管理をお願いいたします。

■その他のご案内

駐車料金は有料です。

1日150円券を発行します。御希望の先生は受付でお申し出ください。

I. 一般演題

1. 発表のご案内

(ア) 講演時間7分、討論時間3分です。時間厳守をお願いします。

(イ) プレゼンテーション

①各会場ともに、PC発表に限らせていただきます。

②事務局で用意する機器は以下のとおりです。

パソコンのOSはWindows 7、プロジェクターの解析度はXGA(1024×768) 4:3、アプリケーションはPower Point 2013 をお願いします。

(ウ) PowerPoint2013をお使いの場合、下記にご留意ください。

①スライドのサイズを「画面にあわせる(4:3)」に変更してからデータを作成してください。

②“スライドショー”の項目で“発表者ツールを使用する”のチェックを外してください。

③標準フォントのご使用をお願いします。

1. 日本語: MS(P)ゴシック、MS(P)明朝

2. 英語: Arial、Century、Times New Roman

④枚数制限はなく、時間内に終了することが条件となります。

⑤発表にはリモートプレゼンシステムを使用いたします。演台にはモニター、キーボード、マウスを設置いたしますので、ご自身でスライドの操作をお願いいたします。

⑥発表データは、USBメモリ、CD-RもしくはDVD-Rに保存してお持ちください。

⑦動画のある先生や、Macintoshの利用をご希望の先生は、ご自身のPCを持参ください。

【ご自身のPCをお持ちになる場合】

①iPadやSurface、その他タブレット端末については、動作の保証はできません。

ご使用される場合、発表者の皆様の自己責任において、ご使用をお願いします。

②バッテリー切れを防ぐため、必ず付属の電源アダプターをお持ちください。

③スクリーンセーバー、省電力設定などは事前に解除をお願いします。

④プロジェクターとの接続には、Dsub15ピン外部出力コネクタ(モニター用)が必要です。

Macintosh、または薄型PCをご使用の際は、必ず変換コネクタもご持参ください。

2. スライド受付

(ア) スライド受付の場所は、2 F 第3講義室前に設置しています。

＊必ず、試写、動作確認とウイルスチェックを行ったデータをお持ちください。

スライド受付では、修正作業などは行えません。

(イ) データの受付時間について

ご発表の30分前までにスライド受付にて試写、発表データの登録を行ってください。

【メディアをお持ちの方】

①データを事務局のPCにコピーし、コピーしたデータについて試写を行ってください。

②コピーしたデータは、合同地方会終了後、確実に消去いたします。

【PC 本体をお持ちの方】

①PCを試写モニターに接続し、試写を行ってください。

②試写終了後、ご自身で発表20分前までに会場のPC係にお持ちください。

③PC本体は、発表終了後にデータ受付にて返却いたします。

(ウ) COI申請書の提出について

スライド受付時、利益相反(COI)申請書をご提出ください。(日本呼吸器学会ホームページ→学会について：利益相反、に記載例があります)。発表スライドにも、COI 開示についてのスライドを入れてください。

3. 抄録(呼吸器学会は不要)

(ア) スライド受付時に、USBメモリもしくはCD-Rでご持参ください。

(イ) 日本結核病学会は、演題名、演者名を除いて200字以内です。

(ウ) 日本呼吸器内視鏡学会、サルコイドーシス学会は、演題名、演者名を除いて400字以内です。

(エ) 抄録の冒頭に掲載雑誌名を、「結」「内」「サ」で示してください。

(オ) 日本呼吸器学会は、演題名や演者名に変更がある場合のみ上記(ア)の方法でご提出をお願いします。

II. 評議員会

6月10日(日) 午前8時45分からB会場にて行います。評議員の先生は、お集まりください。

III. 運営協議会

6月9日(土) 午後5時35分からB会場にて行います。予めご案内しております先生は、学会終了後お集まりください。

IV. 会 場 費

総合受付で1,000円をお支払いの上、出席証明書のネームプレートをお受け取りください。

V. 年 会 費

学会事務局受付で、年会費(2,000円)の徴収を行います。昨年度までの会費未納の方は会場に掲示いたしますので、ご確認のうえお支払いください。

VI. 日本呼吸器学会の地方会参加登録について

日本呼吸器学会会員の方は、会場で参加登録が可能です。会員カードをバーコードリーダーで読み取りますので、必ず会員カードをお持ちください。

VII. 研修医セッションの表彰について

研修医セッションでは、優れた演題を審査の上決定し、最優秀演題賞として、6月10日(日)の総会において表彰いたします。

【支部主催学術講演会におけるCOI(利益相反)申告書の提出について】

日本呼吸器学会地方会において、筆頭演者はCOI(利益相反)申告書の提出が義務付けられます。COI申告書の提出なき場合には、受付できませんのでご対応の徹底をお願いします。

以下に留意点を記載いたします。

- ①提出者：筆頭演者のみ
- ②提出時：2013年4月以降開催の地方会の演題登録時
- ③書式：日本呼吸器学会ホームページの利益相反ページより、該当書式(様式1、1-A)をダウンロードして書面またはPDF形式にて提出
http://www.jrs.or.jp/modules/about/index.php?content_id=31

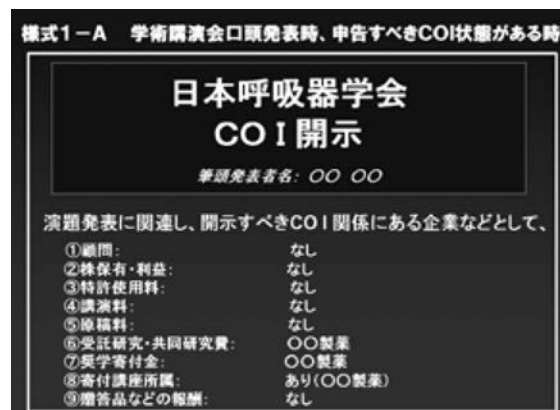
様式1：筆頭発表者のCOI申告書(Word)

様式1-A：学術講演会口頭発表時のスライド例(ppt)

申告すべきCOI状態がない時



申告すべきCOI状態があるとき



- ④発表スタイル：発表スライドのTOPに、COI状態を記載した画面を表示(様式1-A)(必)
- ⑤内容：演題登録時の、前年1年間(暦年ベース1月1日～12月31日)のCOI状態を記載し、該当なき場合でも「なし」と記載をお願い致します。
- ⑥その他：提出義務者は、筆頭演者のみで日本呼吸器学会会員が対象です。また、他学会との合同開催でも、学会員は必要です。地方会によっては、非学会員(含む初期研修医・医学生で体験入会者)が筆頭演者になる場合もありますがその場合には、COI申告書の提出ならびにスライドTOP画面への表示は不要です。

尚、COIの申告書は、当日会場にもご用意させていただきますので、会場での記入も可能です。

◎当日はプログラムをご持参ください。

VIII. 託児所について

託児所を設置いたしております。託児所をご希望されます先生は以下の方法にてご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

- ・連絡方法：運営事務局 富田 (t-tomi@kagasaisei.jp) までメールにてお申し込みください。
- ・申込期限：平成30年5月25日正午まで受け付けております。
- ・申込内容：子供の名前、生年月日、託児依頼の日、時間帯、連絡先(携帯電話番号)について明記し、お申込みください。
- ・託児所運営：学会から委託いたします。

第80回呼吸器合同北陸地方会事務局
金沢医療センター呼吸器内科
北 俊之
〒920-8650 金沢市下石引町 1 - 1
TEL 076-262-4161

企 画 演 題

日 時：平成30年 6 月 9 日(土) 16時10分より

場 所：A会場 金沢大学医薬保健学域医学類G棟第3講義室

■男女共同参画 (16：10～16：30)

座長：白崎 浩樹 (福井県済生会病院 内科)

「誰もが働きやすい環境づくりを目指して～北陸支部調査報告」

演者：森川 美羽 (福井大学病態制御医学講座 内科学(3))

日 時：平成30年 6 月 9 日(土) 16時30分より

場 所：A会場 金沢大学医薬保健学域医学類G棟第3講義室

■イブニングセミナー (16：30～17：30)

座長：矢野 聖二 (金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍内科研究分野 教授)

「NSCLCの初回治療におけるパラダイムシフトと

実臨床でサイラムザを使いこなすコツ」

演者：酒井 洋 (埼玉県立がんセンター 呼吸器内科 科長兼部長)

協賛：日本イーライリリー株式会社

日 時：平成30年 6 月10日(日) 11時55分より

場 所：A会場 金沢大学医薬保健学域医学類G棟第3講義室

■ランチョンセミナー (11：55～12：55)

座長：原 丈介 (金沢大学附属病院 呼吸器内科 助教)

「重症喘息治療のパラダイムシフト～より安全で、より有効な治療薬とは？～」

演者：加藤 元一 (市立岸和田市民病院 呼吸器センター センター長)

協賛：アストラゼネカ株式会社

座長：白崎 浩樹(福井県済生会病院 内科)

「誰もが働きやすい環境づくりを目指して ～北陸支部調査報告」

福井大学病態制御医学講座 内科学(3)

森川 美羽 先生

略歴

平成12年3月	福井医科大学 医学部医学科 卒業
平成20年12月	福井大学大学院 医学系研究科博士課程 修了
平成12年4月	福井医科大学医学部附属病院研修医(第三内科)
平成13年1月	舞鶴共済病院(京都府舞鶴市)にて内科研修
平成14年7月	友仁山崎病院(滋賀県彦根市)にて消化器内科研修
平成15年7月	福井厚生病院(福井県福井市)内科 医員
平成16年5月	福井大学医学部附属病院 第三内科(呼吸器内科) 医員
平成23年8月	福井大学医学部附属病院 呼吸器内科 病院助教
平成24年4月	福井大学医学部附属病院 呼吸器内科 助教

認定医・専門医

平成17年9月	日本内科学会内科認定医(第29527号)
平成18年12月	日本消化器内視鏡学会専門医(第20060557号)
平成20年1月	日本消化器病学会専門医(第30438号)
平成20年12月	日本呼吸器学会専門医(第000647号)
平成20年12月	医学博士号 取得(医博甲第289号)
平成21年11月	日本呼吸器内視鏡学会専門医(第209455号)
平成23年9月	緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了(第1051号)
平成24年4月	日本内科学会認定内科指導医
平成26年3月	日本アレルギー学会専門医
平成26年11月	日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡指導医
平成28年12月	日本内科学会総合内科専門医

所属学会

日本内科学会, 日本呼吸器学会, 日本呼吸器内視鏡学会, 日本消化器病学会, 日本消化器内視鏡学会, 日本アレルギー学会, 日本臨床腫瘍学会, 日本緩和医療学会, 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会, 日本結核病学会

イブニングセミナー 第1日目 6月9日(土) A会場 16:30~17:30

座長：矢野 聖二(金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍内科研究分野 教授)

NSCLCの初回治療におけるパラダイムシフトと 実臨床でサイラムザを使いこなすコツ

埼玉県立がんセンター 呼吸器内科 科長兼部長
酒井 洋 先生

略歴

1980.3	自治医科大学卒業
1982.8-1985.5	自治医大呼吸器内科 研究員
1996.1	埼玉県立がんセンター呼吸器科 医長
2002.4	埼玉県立がんセンター呼吸器科 副部長
2008.4	埼玉県立がんセンター呼吸器科 科長兼部長
2009.4	埼玉県立がんセンター呼吸器内科(科名変更) 科長兼部長

専門領域

肺癌の診断・治療、がん支持療法

認定医・専門医

1985.12.5	日本内科学会 総合内科専門医	No.391
1996.12.1	日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医・指導医	No.1966202
1996.4.2	日本呼吸器学会 認定医・指導医	No.956025
2004.1.15	日本呼吸器学会 専門医	No.044034
2004.4.1	日本臨床腫瘍学会 暫定指導医	No.03036
2007.8.1	日本がん治療認定医機構 暫定教育医	No.070021
2008.9.1	日本がん治療認定医機構 がん治療認定医	No.07201227

所属学会

米国臨床腫瘍学会(ASCO), 欧州臨床腫瘍学会(ESMO), 世界肺癌学会(IASLC), 日本肺癌学会,
日本呼吸器学会, 日本呼吸器内視鏡学会, 日本臨床腫瘍学会, 日本癌治療学会, 日本内科学会

協賛：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー 第2日目 6月10日(日) A会場 11:55~12:55

座長：原 丈介(金沢大学附属病院 呼吸器内科 助教)

「重症喘息治療のパラダイムシフト ～より安全で、より有効な治療薬とは?～」

市立岸和田市民病院 呼吸器センター センター長
加藤 元一 先生

略歴

1984年3月 和歌山県立医科大学医学部卒業
1990年3月 京都大学大学院医学研究科修了
1984年6月 京都大学胸部疾患研究所 内科学第一部門入局
1990年4月 国立千石荘病院 呼吸器科医長
1999年9月 市立貝塚病院 内科部長
2003年7月 市立岸和田市民病院 呼吸器内科部長
2017年4月 市立岸和田市民病院 呼吸器センター長

認定医・専門医

日本内科学会 内科指導医, 日本アレルギー学会 アレルギー専門医
日本感染症学会 感染管理医師

所属学会

日本内科学会, 日本呼吸器学会, 日本アレルギー学会, 日本呼吸ケアリハビリテーション学会
日本感染症学会, アメリカ胸部疾患学会, ヨーロッパ呼吸器学会, アジア太平洋胸部疾患学会 他

協賛：アストラゼネカ株式会社

内視鏡・外科症例

座長：小嶋 徹（福井県立病院 呼吸器内科）

A-1. 菌状息肉症を合併した胸腺腫の1切除例(呼)

国立病院機構金沢医療センター 呼吸器外科 ○懸川 誠一、太田 安彦

A-2. 2017年度に当院で施行した呼吸器内視鏡検査のまとめ(呼)

厚生連高岡病院 内科 ○武田 仁浩、岡崎 彰仁
同 腫瘍内科 岩佐 桂一、柴田 和彦

A-3. 当院での気管支サーモプラスティの効果と安全性の検討(内)

福井赤十字病院 呼吸器内科 ○出村 芳樹、中嶋 康貴、大井 昌寛
田畑 未央、多田 利彦、菅野貴世史
塩崎 晃平、赤井 雅也

A-4. 画像上、肺癌と鑑別を要したPlacental transmogrificationの1例(呼)

福井県立病院 呼吸器内科 ○塚尾 仁一、藤井 裕也、堺 隆大
山口 航、中屋 順哉、小嶋 徹
同 呼吸器外科 高山 哲也、清水 陽介
同 病理診断科 小上 瑛也、原 季衣、海崎 泰治

腫瘍 1

座長：三浦 理（新潟県立がんセンター新潟病院 内科）

A-5. 放射線治療が奏効したEGFR変異陽性肺腺癌脈絡膜転移の1例(呼)

金沢大学附属病院

呼吸器内科

○野村 俊一、赤崎 恭太、湯浅 瑞希
寺田 七朗、佐伯 啓吾、松岡 寛樹
山村 健太、丹保 裕一、西川 晋吾
阿保 未来、大倉 徳幸、原 丈介
木村 英晴、曾根 崇、笠原 寿郎

A-6. オシメルチニブが奏功した髄膜癌腫症を合併したEGFR T790M遺伝子変異陽性肺癌の1例(呼)

長岡赤十字病院

呼吸器内科

○鈴木 遼、石田 晃、関谷 友樹
古塩 純、島岡 雄一、佐藤 和弘
感染症科 西堀 武明

A-7. アファチニブ投与中に重症の食道炎を発症した肺腺癌の一例(呼)

長岡赤十字病院

呼吸器内科

○佐藤 和弘、鈴木 遼、関谷 友樹
古塩 純、島岡 雄一、石田 晃
感染症科 西堀 武明

A-8. Osimertinibが有効であったde novo EGFR T790M陽性肺腺癌の2例(内)

新潟県立中央病院

内科

○倉科 健司、田中 知宏、宇井 雅博
大坪 亜矢、月岡 啓輔、古川 俊貴
石田 卓士
同 臨床検査科 小林 理

腫瘍2

座長：曾根 崇（金沢大学附属病院 呼吸器内科）

A-9. ニボルマブの有害事象に難渋した一例(呼)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器センター内科 ○松本 尚也、松山 菜穂、木村 夕香
森山 寛史、宮尾 浩美、桑原 克弘
大平 徹郎

A-10. Pembrolizumabが奏効した進行非小細胞肺癌と限局型小細胞肺癌重複の1例(呼)

新潟県立がんセンター新潟病院 内科 ○三浦 理、梶原 大季、馬場 順子
小山 建一、田中 洋史

A-11. 免疫チェックポイント阻害剤のrechallenge療法に関する検討(呼)

国立病院機構金沢医療センター 呼吸器内科 ○新屋 智之、北 俊之、上田 宰
内田 由佳
金沢大学附属病院 呼吸器内科 曾根 崇、木村 英晴、笠原 寿郎

A-12. 抗VGCC抗体陽性の傍腫瘍性脳炎の1例(呼)

富山大学附属病院 第一内科 ○平井 孝弘、勢藤 善大、田中 宏明
下川 一生、徳井宏太郎、高 千紘
岡澤 成祐、神原 健太、今西 信悟
山田 徹、猪又 峰彦、戸邊 一之
同 臨床腫瘍部 林 龍二

研修医セッション1

座長：阿保 未来（金沢大学附属病院 呼吸器内科）

A-13. 摘出までの期間が空いた魚骨による気管支異物の1例(呼)

新潟大学医歯学総合病院	臨床研修センター	○高橋 敦宣
同	呼吸器・感染症内科	西山 佑樹、市川 紘将、大嶋 康義 里方真理子、森谷 梨加、朝川 勝明 青木 信将、林 正周、渡部 聡 小屋 俊之、菊地 利明

A-14. 気管・気管支粘膜肥厚を呈し、喀血を来して呼吸不全に至った一例(呼)

富山県立中央病院	内科専攻医	○武藤 篤
同	内科(呼吸器)	谷口 浩和、津田 岳志、正木 康晶 鈴木 健介
同	呼吸器外科	和田 崇志、川向 純、新納 英樹 伊藤 祥隆、宮澤 秀樹
同	放射線診断科	水富 香織、阿保 斉
同	病理診断科	内山 明央、石澤 伸

A-15. 肺癌との鑑別に苦慮した縦隔原発胚細胞腫瘍の一例(呼)

新潟県立中央病院	内科	○村井 裕衣、石田 卓士、倉科 健司 宇井 雅博、大坪 亜矢、月岡 啓輔 田中 知宏 古川 俊貴 齋藤 正幸 酒井 剛 片桐 明善
同	総合内科	
同	呼吸器外科	
同	病理診断科	
同	泌尿器科	

A-16. 剖検で診断がついた肺原発男性絨毛癌の一例(呼)

JCHO金沢病院	内科	○岩崎 一彦、渡辺 和良、高戸 葉月 武田 仁浩
金沢大学附属病院	呼吸器内科	松岡 寛樹、木村 英晴、笠原 寿郎

びまん性肺疾患 1

座長：寺田 正樹（済生会新潟第二病院 呼吸器内科）

B-1. 高カルシウム血症を合併した好酸球性肺炎の1例(呼)

金沢医科大学病院

呼吸器内科学

○中瀬 啓介、松浦 早季、山村 孝一
佐久間貴士、西木 一哲、野尻 正史
加藤 諒、四宮 祥平、亀田 茉莉
高原 豊、齋藤 雅俊、小島 好司
藤本 由貴、及川 卓、長内 和弘
水野 史朗

B-2. 全肺洗浄を行った肺胞蛋白症の1例(呼)

金沢大学附属病院

呼吸器内科

○佐伯 啓吾、阿保 未来、赤崎 恭太
野村 俊一、湯浅 瑞希、寺田 七朗
松岡 寛樹、山村 健太、西川 晋吾
丹保 裕一、大倉 徳幸、曾根 崇
原 丈介、木村 英晴、笠原 寿郎

B-3. クリオフィブリノーゲン血症の関与が問題となった慢性間質性肺炎の一例(呼)

福井大学医学部附属病院

呼吸器内科

○島田 昭和、早稲田優子、杉山 光寿
佐藤 譲之、山口 牧子、園田 智明
門脇麻衣子、森川 美羽、梅田 幸寛
安斎 正樹、石塚 全

びまん性肺疾患 2

座長：安井 正英（国立病院機構 七尾病院 呼吸器科）

B-4. 両肺にびまん性粒状影を認めた薬剤性過敏症症候群の1例(呼)

福井県済生会病院

内科

○鈴木 淳也、村田亜香里、白崎 浩樹
岡藤 和博、澤崎 愛子

B-5. DPP4阻害薬による薬剤性間質性肺炎の2例(呼)

金沢医科大学

呼吸器内科学

○加藤 諒、松浦 早季、山村 孝一
佐久間貴士、西木 一哲、中瀬 啓介
野尻 正史、四宮 祥平、亀田 茉莉
高原 豊、齋藤 雅俊、小島 好司
藤本 由貴、及川 卓、中川 研
長内 和弘、水野 史朗

B-6. パゾパニブによる薬剤性肺障害の1例(呼)

新潟大学医歯学総合病院

呼吸器・感染症内科

○藤戸 信宏、林 正周、柳村 尚寛
庄子 聡、青木 信将、近藤 利恵
大嶋 康義、渡部 聡、小屋 俊之
菊地 利明
山名 一寿、富田 善彦

同

泌尿器科

B-7. アセトアミノフェンが原因と考えられた薬剤性肺障害の1例(呼)

国立病院機構金沢医療センター

呼吸器内科

○上田 宰、北 俊之、新屋 智之
内田 由佳
笠原 寿郎

金沢大学附属病院

呼吸器内科

感染症・抗酸菌症・その他

座長：塚田 弘樹（新潟市民病院 呼吸器内科）

B-8. Fanconi症候群を合併したレジオネラ肺炎の一例(呼)

魚沼基幹病院	呼吸器感染症内科	○大橋 和政、伊藤 竜、高田 俊範
同	腎膠原病内科	甲田 亮、飯野 則昭、土田 雅史

B-9. 当院で経験した粟粒結核症例の診断経過について(結)

国立病院機構西新潟中央病院	呼吸器科	○桑原 克弘、松山 菜穂、木村 夕香
		松本 尚也、森山 寛史、宮尾 浩美
		大平 徹郎

B-10. 迅速発育抗酸菌M.abscessusが血液培養から検出された1例(結)

長岡赤十字病院	感染症科	○西堀 武明
同	呼吸器内科	関谷 友樹、鈴木 遼、古塩 純
		島岡 雄一、石田 晃、佐藤 和弘
同	血液内科	古川 達雄

B-11. 急性呼吸不全の1剖検例(呼)

新潟医療センター	呼吸器内科	○齋藤 暁、杵渕 進一、栗山 英之
		吉澤 弘久
同	病理診断科	内藤 眞

B-12. 流入血管塞栓後に手術を行った肺アスペルギローマ(呼)

金沢大学	先進総合外科	○鈴木 光隆、松本 勲、田村 昌也
		吉田 周平、齋藤 大輔、田中 雄亮
		竹村 博文

研修医セッション2

座長：及川 卓（金沢医科大学 呼吸器内科学）

A-17. 繰り返す若年性脳梗塞が診断契機となった肺動静脈瘻の1例(呼)

小松市民病院	研修医	○掛下 和幸
同	呼吸器内科	米田 太郎、木場 隼人、谷村 航太
同	循環器内科	金田 朋也
同	脳神経外科	村松 直樹
同	呼吸器外科	田中 伸佳、村上 真也
金沢大学附属病院	神経内科	清水 愛
同	呼吸器内科	赤崎 恭太、原 丈介、笠原 寿郎

A-18. マシテンタンが有効であった強皮症合併肺高血圧症の1例(呼)

新潟市民病院	研修医	○若林 拓哉
同	呼吸器内科	宮林 貴大、高野 賢治、柴田 怜
		手塚 貴文、伊藤 和彦、塚田 弘樹
同	循環器内科	田中 孔明

A-19. 気管支喘息発作のために人工呼吸管理を要しcritical illness myopathyを生じた1例(呼)

黒部市民病院	臨床研修センター	○沼田 彩花
同	呼吸器内科	河岸由紀男、辻 博

A-20. 漏出性胸水のコントロールに難渋した一例(呼)

恵寿総合病院	臨床研修センター	○豊岡 達志
同	呼吸器内科	酒井 珠美、谷村 航太、加瀬 一政
同	消化器内科	瀧崎宇一郎
金沢大学附属病院	呼吸器内科	笠原 寿郎

研修医セッション3

座長：猪又 峰彦（富山大学附属病院 第一内科）

A-21. ペムブロリズマブ初期耐性症例に細胞傷害性薬剤PD後の再投与が奏効した1例(呼)

済生会新潟第二病院

呼吸器内科

○大関 瑛、岡島 正明、朝川 勝明
細井 牧、小原 竜軌、寺田 正樹

A-22. 肺原発粘表皮癌の一例(呼)

金沢医科大学
同

臨床研修センター
呼吸器内科学

○中尾真一郎
齋藤 雅俊、松浦 早季、山村 孝一
佐久間貴士、西木 一哲、中瀬 啓介
野尻 正史、加藤 諒、四宮 祥平
高原 豊、小島 好司、藤本 由貴
及川 卓、長内 和弘、水野 史朗

A-23. 気管支鏡EBUS-GS法で診断した肺BALT lymphomaの1例(呼)

福井赤十字病院
同

初期研修医
呼吸器内科

○平野 晃大
中嶋 康貴、大井 昌寛、田畑 未央
多田 利彦、菅野貴世史、塩崎 晃平
出村 芳樹、赤井 雅也

A-24. 難治性肺膿瘍に対して経気管支鏡下ガイドシースドレナージが有効であった2症例(内)

福井大学医学部附属病院
同

臨床教育研修センター
呼吸器内科

○武田 俊宏
安斎 正樹、佐藤 譲之、杉山 光寿
島田 昭和、園田 智明、山口 牧子
本定 千知、重見 博子、門脇麻衣子
梅田 幸寛、森川 美羽、早稲田優子
石塚 全
三ツ井美穂

倉敷中央病院

呼吸器内科

研修医セッション4

座長：早稲田優子（福井大学医学部附属病院 呼吸器内科）

A-25. メサラジンによる薬剤性肺障害(呼)

金沢医科大学
同研修医センター
呼吸器内科学○北島 宏矩
松浦 早季、山村 孝一、佐久間貴士
西木 一哲、中瀬 啓介、野尻 正史
加藤 諒、四宮 祥平、高原 豊
亀田 茉莉、齋藤 雅俊、小島 好司
藤本 由貴、及川 卓、長内 和弘
水野 史朗
上田 善道

同

病理学Ⅱ

A-26. 肺泡出血を合併した多発性骨髄腫の一例(呼)

福井県立病院

呼吸器内科

○藤井 裕也、塚尾 仁一、堺 隆大
山口 航、中屋 順哉、小嶋 徹
額 裕海
森永 浩次

同

腎臓膠原病内科

同

血液腫瘍内科

A-27. 上下気道に広範な病変を来とし、EBUS-GSで診断したGPAの一例(呼)

新潟市民病院

呼吸器内科

○藤崎 真也、柴田 怜、高野 賢治
宮林 貴大、手塚 貴文、伊藤 和彦
塚田 弘樹

A-28. 職場環境が原因となった夏型過敏性肺炎の1例(呼)

国立病院機構金沢医療センター

呼吸器内科

○岩淵 佑、新屋 智之、内田 由佳
上田 宰、北 俊之
笠原 寿郎

金沢大学附属病院

呼吸器内科

研修医セッション5

座長：片山 伸幸（やわたメディカルセンター 呼吸器内科）

A-29. 肺炎球菌による壊死性肺炎の1例(呼)

石川県立中央病院

呼吸器内科

○川原 寛之、磯野 泰輔、小川 尚彦
谷 まゆ子、西辻 雅、西 耕一

A-30. ヒトメタニューモウイルス感染により心筋炎・肺水腫をきたした若年健常成人の一例(呼)

金沢市立病院

呼吸器内科

○加世多哲平、黒川 浩司、市川由加里
古荘 志保、中積 泰人
同 内科 高田 重男

A-31. MACに準じた3剤治療で解熱が得られた*Mycobacterium Shimoidei*感染症の1例(呼)

富山大学附属病院
同

卒後臨床研修センター
第一内科

○梶川 清芽
岡澤 成祐、勢藤 善大、平井 孝弘
徳井宏太郎、高 千紘、神原 健太
猪又 峰彦、今西 信悟、市川 智巳
戸邊 一之

富山大学
富山大学附属病院
富山大学
富山大学附属病院

地域医療総合支援学講座
臨床腫瘍部
健康管理センター
感染症科

山田 徹
林 龍二
松井 祥子
山本 善裕

A-32. T-SPOT陰性の肺結核の2例（T-SPOT偽陰性について）(呼)

金沢大学附属病院

呼吸器内科

○清水 崇弘、阿保 未来、木村 英晴
佐伯 啓吾、山村 健太、丹保 裕一
大倉 徳幸、原 丈介、曾根 崇
笠原 寿郎
小松市民病院 呼吸器内科 米田 太郎

呼吸器合同北陸地方会会則

1. 本会の名称を呼吸器合同北陸地方会と称す。
2. 本会の所在地を 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3 福井大学 内科学(3) に置く。
3. 本会則は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会・呼吸器合同北陸地方会(以下本会と略す)の運営に関する規則である。
4. 本会は結核、胸部疾患、気管支疾患、サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表、講演を行うことを目的とする。
5. 本会の会員は北陸地区(新潟県、富山県、石川県、福井県)に在住し、胸部疾患の診療あるいは研究に従事しており、本会の会員を希望するものとする。
会員は正会員、準会員、功労会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。
 - (1) 正会員は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会のいずれかの会員でなければならない。
 - (2) 上記4学会に所属していないが、本会への入会を希望するものは準会員とする。
 - (3) 満65歳時に正会員で、評議員として過去5年以上地方会に貢献した者は功労会員とする。功労会員は評議員会に出席することができる。
 - (4) 正会員と準会員は別に定める会費を納入する。
6. 本会の目的達成のため、次の役員をおく。
 - (1) 事務局長(石塚 全) 1名
 - (2) 集会長 1名
 - (3) 評議員
 - (4) 運営協議会委員 若干名
7. 集会長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 集会長は本会集会を開催し、運営協議会、評議員会および総会の議長となる。
 - (2) 集会長の任期は次期集会までとする。
8. 評議員は本会正会員の中から運営協議会で協議した後で、評議員会で選任する。
評議員会は次の事項を審議する。
 - (1) 日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会より諮問ないし委託された事項。
 - (2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (3) その他必要な事項。
9. 運営協議会委員は日本結核病学会北陸地方支部支部長、日本呼吸器学会北陸地方学会(支部)執行部(支部長、副支部長、幹事、監事)、日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長、日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会北陸支部支部長、本会事務局長、現集会長、前集会長、次期集会長とし、運営協議会は次の事項を審議する。
 - (1) 本会運営に関する主要事項。
 - (2) その他必要な事項。
運営協議会の開催にあたって、集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。

10. 事務局長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 事務局長は本会の代表者として事務運営を行う
 - (2) 事務局長のもとに事務局をおく
 - (3) 事務局長の任期は2年とし、重任はしない(2年後以降の再任は可)
11. 総会は次の事項を審議する。
 - (1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (2) 本会の予算および決算会計報告(会計年度最初の総会)。
 - (3) その他必要な事項。
12. 本会は年2回以上の集会を開催する。
 - (1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。
 - (2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。
 - (3) 本会の運営費から各集会に1回100,000円の補助金を出す。
 - (4) 開催地によっては、集会開催の際に、会場費を徴収することができる。
13. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。
 - (1) 会費：年2,000円
 - (2) 日本結核病学会、日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。
 - (3) 寄付金およびその他の収入。
14. 年会費は事務局が徴収する。
15. 本会の会計年度は毎年4月より翌年3月までとする。
16. 本会則の変更は本会評議員会の議決、ならびに総会の承認によって行う。
17. 本会の設立年月日は、平成元年11月5日とする。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年11月5日より施行する。

附則 本会則は平成3年5月11日より施行する。

附則 本会則は平成4年11月15日より施行する。

附則 本会則は平成5年5月29日より施行する。

附則 本会則は平成6年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成8年11月17日より施行する。

附則 本会則は平成9年6月1日より施行する。

附則 本会則は平成9年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成10年11月22日より施行する。

附則 本会則は平成11年5月21日より施行する。

附則 本会則は平成13年11月18日より施行する。

附則 本会則は平成15年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年5月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年11月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年5月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年11月26日より施行する。

附則 本会則は平成21年5月24日より施行する。
附則 本会則は平成22年5月30日より施行する。
附則 本会則は平成23年11月27日より施行する。
附則 本会則は平成26年6月1日より施行する。
附則 本会則は平成26年11月9日より施行する。
附則 本会則は平成27年5月31日より施行する。
附則 本会則は平成28年5月22日より施行する。
附則 本会則は平成28年11月6日より施行する。
附則 本会則は平成29年5月28日より施行する。
附則 本会則は平成29年11月12日より施行する。
附則 本会則は平成30年6月10日より施行予定。

協賛社名一覧

グラクソ・スミスクライン株式会社	富木医療器株式会社
ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	アステラス製薬株式会社
エーザイ株式会社	MSD株式会社
株式会社大塚製薬工場	杏林製薬株式会社
大鵬薬品工業株式会社	武田薬品工業株式会社
チェスト株式会社	中外製薬株式会社
日本イーライリリー株式会社	ノバルティス ファーマ株式会社
久光製薬株式会社	ファイザー株式会社
帝人在宅医療株式会社	オリンパス株式会社
株式会社ツムラ	塩野義製薬株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社	

(以上 順不同)

第80回呼吸器合同北陸地方会の開催にあたり、企業様から広告掲載、共催、協賛をいただきました。
ここに銘記し、そのご厚情に深謝いたします。

第80回呼吸器合同北陸地方会
集会長 北 俊之
金沢医療センター呼吸器内科